

**授業概要**

経済学の基本的な理論と今日の主要な課題を講義する。今日の経済学の問題点を理解し、その上で自分で経済問題について考えられるようになることを目標に講義を行う。講義の主題は理論問題と国際経済の概要に置く。ただし、必要に応じて経済の時事問題を講義中に取り上げる。学生が時事的な経済問題に自分の意見を持てるように指導していきたい。

**授業計画**

第1回	経済学とは何か
第2回	価値と価格
第3回	交換と貨幣
第4回	貨幣の機能（1）
第5回	貨幣の機能（2）
第6回	貨幣の使用法
第7回	労働の役割
第8回	生産の仕組（1）
第9回	生産の仕組（2）
第10回	利潤と利子（1）
第11回	利潤と利子（2）
第12回	景気循環
第13回	成長と停滞
第14回	国際経済の変質（1）
第15回	国際経済の変質（2）
第16回	定期試験

**到達目標**

経済学の基本的な理論を習得する。  
経済の仕組に関する基本的な知識を習得する。

**履修上の注意**

授業中のノートを中心に学習すること。  
経済問題に関心を持つこと。

**予習復習**

ノートを読み返して、授業内容について整理すること。

**評価方法**

定期試験と中間試験による。定期試験 60%、中間試験 40%の配点とする。ただし変更する場合もある。

**テキスト**

授業中に参考文献を指示する。

**授業概要**

日本経済と世界経済の現状分析を最終目標にして、理論枠組みにも注意を払いながら講義する。経済成長、金融システム、福祉国家、グローバル化などの基礎的な知識を修得し、またさまざまな学派のアプローチおよび国民経済の多様性を考慮しながら、現在の資本主義システムへの理解を深め、さらに頻発する金融危機や高止まりする失業率などの根本問題に対処する新しい政策を考える。

**授業計画**

第1回	講義の目的と構成
第2回	資本主義システムとは何か——さまざまなアプローチ
第3回	経済成長のメカニズム（1）
第4回	経済成長のメカニズム（2）
第5回	イノベーション（1）
第6回	イノベーション（2）
第7回	金融システムのメカニズム（1）
第8回	金融システムのメカニズム（2）
第9回	金融システムのメカニズム（3）
第10回	財政システムと福祉国家（1）
第11回	財政システムと福祉国家（2）
第12回	グローバル化と日本経済（1）
第13回	グローバル化と日本経済（2）
第14回	日本経済の現状と課題
第15回	何を学んだのか
第16回	定期試験

**到達目標**

- ・現代の経済現象への関心を高める。
- ・経済現象にアプローチする基礎力を確実にし、さらに応用力を修得する。
- ・各種の統計の読み解き方を習得する。

**履修上の注意**

- ・シラバス（授業計画）および統計を配布するので、毎週必ず持参すること。また一度しか配布しないので注意して下さい。
- ・シラバスには授業内容の概要しか記載されていないので、しっかりノートをとること。
- ・講義の最後に出席調査を兼ねて、その日の講義内容をまとめてもらいます。
- ・やむをえない場合を除き、欠席・遅刻は認めない。また授業中のおしゃべりとスマホは厳禁です。

**予習復習**

- ・シラバスとノートを利用して復習してください。
- ・特に統計の所在とその読み取り方を復習して下さい

**評価方法**

- ・講義のなかで小テストをする
- ・小テストと期末試験を総合的に判定して成績を評価する。

**テキスト**

- ・テキストは指定しないが、関連する資料を配付する。